



# 議会の政策形成機能の充実を図り、

## より一層の生活向上を目指して

羽幌町議会議長

森

淳

新年明けましておめでとうございます。皆様には、希望に満ちた新春を健やかに迎えのこと心からお慶び申し上げます。また、日頃から議会活動に対する温かいご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年を顧みますと、一昨年から続く新型コロナウイルス感染症は、次々に変異ウイルスが発見され収束する気配が見通せず、これまで日本も含め全世界で多くの方が感染により苦しまれております。現在も治療を続けられている方々の一刻も早いご回復と、治療にあたられている医療従事者の皆様に対し改めて敬意を表しますとともに、新型コロナウイルス感染症の一日でも早い収束を願っております。

国内では、新型コロナウイルス感染症の切り札として期待されたワクチン接種が医療従事者を先駆けに65歳以上の希望者から順次開始され、これまでに全人口の77%を超える方々の2回目接種が完了しており、更に3回目の接種もこれまでと同様に医療従事者から

始まっており、少しずつではありますが各種規制も緩和されつつあります。また、延期となっておりました夏季オリンピックも一部の会場を除き無観客での開催となりましたが、道内出身や縁のある選手の活躍もあり過去最多となるメダルを獲得するなどの明るい話題もありました。

今後は、感染予防と感染拡大防止策を励行しつつ、ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた新たな生活スタイルの確立と経済活動再開による景気浮揚に期待を寄せているところであります。

このような中、本町では、懸案であった焼尻定住促進団地の完成、防災行政無線に替わる新たな防災情報伝達システム「防災infoはぼろ」の本格運用開始、また、焼尻島沿岸で17年振りにニシンの群来確認や天売高校に山口県などから7名の新入生が入学する等、今後に期待の持てる明るい出来事もあった一方で、成人式の中止、はぼろ甘エビまつりを含め各種イベントが2年連続で中止となる等、新型コロナウイルス感染症の影響を受けております。

基幹産業である農業では、天候に恵まれ水稲をはじめ主要作物は概ね平年を上回る収量となりました。漁業は全体的に漁価上昇となりましたが全体での漁獲量は減少、また、燃油高騰の影響もあり厳しい情勢となりましたことから、本年は豊作・豊漁の希望が持てる年となるよう願っております。商工業では、一昨年から続く新型コロナウイルス感染症の影響により、休業を余議なくされた飲食業を中心に経済活動が停滞し厳しい情勢にありますことから、各産業の経営安定と景気向上に向けた取り組みを一層進めてまいります。

昨年は議会といたしましても、新型コロナウイルス感染症の影響から、離島地区の視察や町民の皆様と直接触れ合える「意見交換会」をはじめ、多くの議会活動で自粛を余議なくされた

非常に残念で心残りのある一年となりましたが、これまでと同様に住民の代表として、何が最適であるかを念頭に置き、積極的な議論を重ね町民の皆様が多様な意見を反映できるよう、また、議会の政策形成機能の充実を図り委員会

活動や各議員の定例議会での一般質問等を通じ、町民皆様のより一層の生活向上に繋がるよう議員全員鋭意努力してまいります。更に、本年は新たな試みとして、町民の皆様からの意見や要望を議会運営等に役立てることを目的に「議会意見箱」を設置することとしておりますので、改めて皆様のご協力をお願い申し上げます。

さて、議員任期も残り1年4か月余りとなりました。皆様の安全・安心を支える医療・福祉対策や後世に繋がる地域活性化対策等、懸案事項が山積しておりますが、皆様の声を真摯に受け止め、未来に繋がる郷土発展のため、初心に帰り日々研鑽・努力してまいります所存でありますので、今後においても一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして、輝かしく実り多い飛躍の一年となりますことを心よりお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。